

会 議 録

会議の名称	令和5年度 第2回茨木市立中津小学校 学校運営協議会
開催日時	令和5年11月27日（月） （午前・ <u>午後</u> ） 3時40分 開会 （午前・ <u>午後</u> ） 5時00分 閉会
開催場所	茨木市立中津小学校 3階 会議室
出席者数	8人
欠席者数	2人
開催形態	<u>公開</u> ／非公開
議題（案件）	(0) 音楽会の参観 (1) 近況報告 (2) 全国学力学習状況調査結果等について (3) 学校教育自己診断について (4) いじめ 生活アンケート等について (5) 来年度の行事予定について (6) 意見交流等 (7) 児童用一人一台端末タブレットを体験
配布資料	(1) 第2回 学校運営協議会レジュメ (2) 令和5年度（2023年度）全国学力・学習状況調査分析結果 (3) 令和5年度（2023年度）全国学力・学習状況調査アンケート結果 (4) 令和4年度（2022年度）中津小学校 学校教育自己診断アンケート（保護者） 全学年の集約 (5) 中津小学校音楽会プログラム (6) 2学期実施用 生活（いじめ 体罰 虐待）アンケート

議 事 の 経 過

議 題 (案 件) ・ 発 言 内 容 ・ 決 定 事 項

(0) 学校運営協議会開催時間までの間、音楽会を参観して頂きました。

それでは、第2回学校運営協議会を開催いたします。

(1) 近況報告

(学校長)「まずは、2学期の中津小学校近況を報告させていただきます。コロナ禍を開けて、中津小学校へ、以前の行事が戻ってきている。夏休みに行われた盆踊り大会では、延べ人数7000人にのぼる来場者を記録し、大変盛況でした。子どもたちも本当に喜んでいました。」

(2) 全国学力学習状況調査結果等について

(学校長)「それでは、今年度実施した全国学力学習状況調査結果の内容に入らせていただきます。6年生で実施した全国学力学習状況調査ですが、国語算数ともに概ね良好な結果であったが、特に算数については、どの問題の正答率も全国平均を上回る、大変良好な結果であった。国語についてもおおむね良好ではあったが、領域の書くことについては、やや課題が残る結果でした。記述式の問題については提示された条件を満たしていない解答が多く見られた。問題の形式に合わせて解答したり、自分の考えをかいいたりすることに慣れていない児童が多いことが明らかになりました。子どもたちのコミュニケーション能力との関係があるように感じています。」

(3) 学校教育自己診断について

(教頭)「それでは、学校教育自己診断の内容に入らせていただきます。今年度も3学期に学校教育自己診断アンケートを実施する予定にしています。前年度のアンケート結果をご覧ください。質問事項が12個ありますが、同じ内容で経年変化を見ていく方がよいか、または別の質問内容にした方が良いか、または新たな内容があれば取り入れていきたいと考えておりますがいかがでしょうか。また、12月中にお気づきの点がありましたら教頭までお知らせください。

(委員)「数年は内容をこのままで経年変化を見ていくことはアンケートの趣旨に合っているのではないのでしょうか。」

(教頭)「質問9の一人一台タブレットを活用しているというアンケートについては、活用しているという肯定的回答は50%ぐらいにとどまっている。学習調査のアンケートでは6年生だけの回答でさらに低い数値だった。しかし、先生方は授業で活用しているという認識はとても高い。先生はとても活用していると認識しているが、子どもたちはそこまでではないという数値に乖離があり認識の違いがわかる結果となっている。このあたりの数値の変化はとても興味深く、経年変化を追っていきたい。」

(委員)「タブレットの活用については、保護者の意識も大きく数字に表れているのではないかと。タブレットは、学校でいくら使っていても保護者の目には見えない。例えば家での宿題にタブレットを使ってやっていたり、先生方からの連絡がタブレットに届いていたりなど、保護者の目に見える形で活用が進まないと、なかなか数値は伸びないのではないかと。音楽会もリモートで動画を配信することができたら、活用していることが保護者にも伝わるのではないかと。」

(委員)「活用している、という定義が子どもたちの感覚と大人の感覚で違うことが予想される。」

(委員)「活用の定義は、保護者が会社や家で使っている様子と、自分たちがたまに使用している様子の違いも関係していると思う。」

(教頭)「ご意見ありがとうございます。基本的には同じ内容で経年変化を分析していこうと思います。ありがとうございました。」

(4) いじめ 生活アンケート等について

(教頭)「つぎに、いじめ生活アンケートの内容に入らせていただきます。こちらは、第1回でもお示ししましたとおり、学期ごとに実施しております。1学期の分析が済みしました。2学期の分は11月上旬に

議 事 の 経 過

議 題 (案 件) ・ 発 言 内 容 ・ 決 定 事 項

アンケート回答が終わり、ただいま集約中です。その中でも問9のあなたとかかわりがある大人から、暴力や暴言などを受けたことがあるかという質問については、すぐに集約し該当児童からの聞き取りを開始しているところです。1学期は31人の児童が「はい」に○をつけていました。聞き取りは担任に任せるのではなく、教頭、教務、児童支援、養護で分担して具体的な内容について聞き取りを行っています。1学期については緊急性のある案件は出て来ませんでした。内容の中には、近所のおじさんによく怒られるや、ほとんどは、保護者のお父さんやお母さんにたたかれた、怒られたという内容でした。特にお母さんに怒られたことを詳しく聞いてみると、自分が宿題をしていなかったり、言われてもすぐにやらなかったりして怒られたなどの自分自身の反省を話してくれる児童が多くいました。」

(教務)「1学期に私が聞き取りをした中で出てきた内容をお話しさせていただきます。低学年については、親から軽くたたかれる躰の延長のような内容が多くあった。ただそれがどれだけの頻度か、継続的なモノかというものについては、2学期のアンケート結果から同じ児童も数名いるので注目して聞き取りを行っている。」

(教頭)「2学期の集計は20件、そのうち1学期と継続して『はい』に○をした子は4人いました。最後に、1学期の集計結果をお伝えします。問い1は、8% 問2は2%、問3は6%、問4は3%、問5は1%、問6は1%、問7は5%、問8は1%、問9は6%、問10は93%、問11は94%でした。どの質問も肯定的回答が多いですが、2学期の集計が集まりましたらまた比較しながら分析していきたいと考えています。」

(5) 来年度の行事予定について

(教頭)「市の行事である連合運動会、連合音楽会が例年の時期よりも1か月ほど遅くなりそうです。それに伴って校内の運動会や音楽会の時期も大きく見直す必要性が出てきており調整を始めています。特に運動会については、近隣幼稚園保育園や地区体育祭などの予定との兼ね合いもあり慎重に調整を進めていく必要性があります。」

(委員)「地区体育祭と学校の運動会を同日にやっている学校もあると聞きましたが、学校の規模によって調整が難しいことも聞いております。」

(委員)「市内で運動会を11月頃に移して行った学校もあったようですが、とても寒かったと聞いております。」

(校長)「各校地域や学校規模の違いもあり、さまざまな形が追及されています。今年は、練習期間中に暑い日が続きました。練習の期間も含めて慎重に調整していきます。」

(教頭)「次に、屋内運動場の空調設備等整備事業の工期の予定が立ってきました。現段階では来年度の夏に何とか間に合いそうです。3月末～6月末頃までを予定しており春休みとゴールデンウィークに大きな作業を行うことになっています。」

(校長)「来年、体育館の空調が使えることになったら、それも考慮しながら日程調整をしていきます。これまでの日程は行事と行事の間隔がうまく取れていてバランスが良かったため、それぞれの行事にしっかり取り組むことができた。またアイデアがあれば是非教えてください。」

(6) 意見交流等

(教頭)「それでは、意見交流に入りたいと思います。」

(委員)「学校教育自己診断のアンケートについてですが、高学年の保護者になるにつれ学校に対してよい評価をしてきていないですね。先生と子どもたちのつながりについては評価が良いですが、その他の学校に対しての評価は学年が上がるにつれてよい評価の割合が減っているのが気になります。この割合から何か見えてくるものがあるような気がします。」

(教頭)「貴重なご意見ありがとうございます。ほかにありませんか。」

(委員)「運動会、感動しました。子どもたちの素晴らしい演技を見て、先生と子どもたちの信頼関係が

議 事 の 経 過

議 題 (案 件) ・ 発 言 内 容 ・ 決 定 事 項

しっかり築かれていることがよくわかりました。きっと、熱心な指導がありそれに一所懸命こたえようとする子どもたちの姿だったのだろうと感じました。」

(教頭)「ありがとうございます。担任たちへ伝えておきます。」

(委員)「先生方の指導がいかに子どもたちへしっかり届いているかというエピソードがあったので紹介します。自分の孫が横断歩道を渡ろうとしたときに、高齢者の方が倒れているのを見つけた。その時、とても怖くて通り過ぎてしまおうかと考えたけど、やっぱり駄目だと思って、勇気を出して声をかけた。必死で助けて、警察へ通報までした。見知らぬ人やけど、やっぱり地域の人だし困っている人は助けなあかんっていうのを、しっかり教育されて大きくなってきたおかげだと感じました。」

(教頭)「素敵なエピソードありがとうございます。」

(学校長)「今回の運動会、転勤した職員が観に来ていて、やっぱり中津の子どもたちの空気感がとてもステキだと言っていた。」

(委員)「先生たちのチームワークがとても良いと感じた。先生たちが全体をよく見ていて、必要なところに走っていく姿をよく見かけた。」

(委員)「学校だよりは、先の見通しや付けたい力もしっかり書いてくださっていて、めざす姿はよくわかるが、学年だよりや学級からのお便りでは今どんな力をつけるために何をやっているのかっていうのがほとんど見えてこない。その活動をやってどうだったか、何のためにその行事をやっているのかっていうのは、子どもたちへはしっかり話をしてくれてはいると思うが、是非その内容を保護者へ伝わるようにしてほしい。子どもたちが先生方を信頼しているだろうというのはよくわかるので、いったいどんなことを狙っているのかをアピールしていってほしい。」

(学校長)「今年度、先生方へは活動の後などにアンケートをとり数値化しながら子どもたちの姿を追いかけていく方向性も示している。」

(委員)「先生たちは、こどもたちのがんばりをほめてくれていると思うが、そういうのを是非残る形で伝えたり、保護者に見えるもので伝えたりしてもらえるとありがたい。」

(学校長)「良い提案を頂きありがとうございます。今後に活かしていきたいと思います。」

(委員)「放課後子ども教室の講座でごくわずかだが中津小学校の子どもたちと関わらせていただいている。少しずつだが顔を覚えてくれて、声をかけてくれる関係性になれていることが嬉しいし、大切に感じている。」

(委員)「ハンドベル（放課後子ども教室の講座）の中で、少しずつ子どもたちがだらけてきたときに、最後の演奏ねと言って、演奏させます。その後に、これで終わっていいかな？と問いかけると、あそこおかしかったなあ、このまま終わるのは嫌やなあとつぶやきながら、少しでも良い出来に仕上げたい気持ちを表現してくるが、その姿も、行事を通してみんなで作品を完成させるときの経験があってこそその姿だろうなあと感じている。」

(教頭)「たくさんのあたたかいエピソードをありがとうございました。」

(7) 児童用一人一台端末タブレットを体験

(教頭)「それでは、最後になりますが今児童が活用している一人一台端末を触っていただき、実際に子どもたちがどんな風に活用しているかを体験して頂きたいと思います。」

- ・この後、タブレットを使って、ミライシードやオクリンクといったアプリを体験し、第2回学校運営協議会を終了した。